

ビール類の販売動向（2019年5月分）

首題の件につき、下記の通りご連絡申し上げます。
 なお、本メモの表示数の算出根拠は「販売数量」で、「課税移出数量」ではありません。
 また、表示ケース数は大びん換算です。
 よろしくお取り計いいただきますよう、お願い申し上げます。

記

■ビール・発泡酒・新ジャンル合計

5月は4月の大型連休前の仮需も影響し、単月で前年比98%、1-5月では前年比97%となりました。
 缶商品は前年比101%と前年を上回る実績で推移しております。

■ビール

黒ラベルブランドは昨年発売した限定商品の影響もあり、前年を下回りました。
 黒ラベル単体では前年と同水準で推移しており、缶商品に関しては引き続き好調に推移しており、
 5月単月で前年比107%、1-5月累計でも前年比108%と大きく前年を上回っております。

5月は限定商品「北海道生ビール」を発売し、販売も好調です。

エビスブランドはコンビニエンスストアへの施策が1か月後ろ倒しになった影響により、
 缶商品は5月単月で前年比82%となりましたが、1-5月累計では通年商品として発売した、
 「エビスプレミアムエール」の販売が寄与し、前年比107%と前年を上回っております。

■新ジャンル

本年5月に限定商品「麦とホップ爽の香」を発売しましたが、昨年新発売した
 通年型商品の影響もあり、前年を下回りました。

<カテゴリー別販売状況>

	5月単月	累計
	前年比	前年比
ビール	104	104
発泡酒	80	78
新ジャンル	88	88
ビール類 合計	98	97

(単位:%)

<ブランド別販売状況>

	5月単月		累計	
	本年函数	前年比	本年函数	前年比
黒ラベルブランド計	135	98	623	99
※黒ラベル単体	-	100	-	102
エビスブランド計	63	83	279	101
※エビス単体	-	87	-	93
麦とホップブランド計	77	87	348	89
※麦とホップ単体	-	73	-	81

(単位:万ケース、%)